



# 1. 『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』第1弾！（まだ突貫工事中、見ちゃダメ！）

---

【前口上】

以下はすべて、女人禁制の男の土俵、「ドキッ！ 男だらけの戦場」での実話だ。

あ、ちょっと今、パンツの中覗いてみて。

ぶっちゃけ、チンコがついてなかった方の、この先への立ち入りは固くお断り申し上げます。

無断立ち入りした場合、当方は一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

じゃあ、いくぜ、パンツの中がチンコどものみ！ 本番のはじまりはじまりだ！

え～、昔から、世間には三つの親があると申します。

「作りの親」、「産みの親」、「育ての親」、そして、「金玉袋」。

というわけでして、「男だって妊娠したい。男だって出産したい。男だって子育てしたい」なんて、太古の昔からある男のロマンの実現は、いつまで経ってもパツとしない現代科学だ最先端医療だのせいで、いまだ実現不可能のままである。

つまり太古の昔の原始人男子同様、21世紀の子育て男子も「産みの親」にはなれないままだが、だからって「作りの親」止まりで終わっていいのか！ この中出し北京原人！ ウホッ！  
せめてナウでヤングな新人類なら、「作りの親」プラス「育ての親」の二冠くらいは達成しようぜ。

こうして、「作りの親」と「育ての親」と「金玉袋」の三冠王を狙うべく、自称プロ戦場特派員だった俺は高貴な身分をひた隠し、ついでにある極秘任務を勝手に帯びて、いまだ女の園であり続ける激戦の戦場、カ・テ・イに男一匹、深く深く潜入した。

ついでに違うところにも深く深く潜入した結果、玉のような男の子が！

そのおかげで、女の園の最深部にして最前線とも呼ばれるカ・テ・イの中心部、子育て界に潜り込むという、オス人類史上初の偉業を達成す。

しかし、使い古されたデキ合いの女の子育ての猿真似を断固として拒否し、お手製できたてホカホカの男の子育てを堂々と実践したばかりに、既得利権にしがみついた女たちから、陰に日向にありとあらゆる迫害を受け続けるハメに....。

そんな非人道的な一部始終のありのままを、単身潜入中の子育て最前線から、実況生内部告発するに至ったわけで（続く）。

【『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』用のよしおとよしこプロフィール】

もうカレたら、21世紀の「男の子育て」界を男一匹背負って立つ、「男の子育て」の第一人者なの。超カッコいい～。

使い古されてガバガバユルユルの「女の子育て」なんかの猿真似じゃない、男の、男による、男のための斬新かつ最先端のキツキツキュッキュツの「男の子育て」術を提唱中。

そして、男が子育てしているってだけで、「お前の父ちゃん、子育て～」と後ろ指をさされるような男性差別がそこかしこに根強くはびこる女性優位社会を早く大きく変えたい（でも、女性上位は残してやってもいいぜ、あ、セックスの体位の話です）。

まず手始めに、俺が産んだばかりの「男の子育て」界を早いところ、ビックマグナムな業界に育て上げる。

女の子育てを根絶するためには、男の子育て業界の裾野を一気に広げるのが急務だからな。その一環として、ココに子育てお父さん候補生をヘッドハンティングしに来たのだ。

いいか、お前ら、中出しして、「ホントに俺の子？」が産まれたら、頑張るのは仕事なんかじゃなくて、子育てだぜ！

どうせお前らの9割方は、会社員か公務員って名の一山いくらの使用人だろ？

そんなもん、「一山300円な～り～」か「一山200円な～り～」か「一山100円な～り～」かくらいのホントどうでもいい違いしかねえんだ。

だいたい、一山300円の雇われ老頂上だって、そんなもんほぼ下界と一緒にすわ。使用人に貴賤なし！

とっととクソくだらねえもんはやめちまえ！

いいか、そもそも就職なんて単なる甘えだ！ 使用人根性なんて、派遣根性だフリーター根性だニート根性だよりちょっとマシなだけだ！ いい加減目を覚ませ！

なあ、とりあえず女を馬車馬のように働かせて、俺と一緒に子育て三昧を優雅に決め込もうぜ。

絶対、悪いようにはしないから。

さあ、思い切って俺の胸に飛び込んで来い！

とまあ、世の中の9割を占める会社員と公務員を特に深い意味なく敵に回したところで、今度は世の中の半分を占める女どもと全面戦争を繰り広げるぜ！

「宣戦布告！ 女の方で子育て男子様のことを『イクメン』とか抜かしてんじゃねえぞ。女なんておとなしく『イクイク』叫んでりゃいいんだよ」的なことを、不特定多数の女に向かってゲリラ的に叫ぶ係というか、ま、そういう重要なポストがまだ空いているので、子育てお父さんエリート候補生諸君、早いもん順でどうぞ。

そんなこんながありつつも、俺と一緒に男の子育て界をビック！サンダー！マウンテン！にしようじゃないか。

そして、ゆくゆくは、お父さんが男ばかりに余計な苦勞ばかりかけてきた俺の息子に、でっかくなった「男の子育て」界のスーパースターの座を親の七光り全開で世襲し、二世子育てお父さんにしてやるのが見果てぬ男の夢さ（続く）。

---

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』

---

#### 【サンプル号の目次】

##### 1、創刊のご挨拶

～～『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』を緊急創刊するに至った経緯のご説明～～

##### 2、で、『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』の正体とは一体なんぞや？

～～神秘のベールに包まれた『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』を無理矢理素っ裸にひんむき、その赤裸々の姿を惜しみなく本邦初公開～～

##### 3、『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』を読むにあたっての諸注意（読者全員プレゼント付き）

～～『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』の正しい取り扱いについて懇切丁寧に解説した上に、なんと読者全員プレゼントのオマケつきって言うんだから、こりゃ、お買い得だ！～～

---

## 1、創刊のご挨拶

～～『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』を緊急創刊するに至った経緯のご説明～～

え、なんとなく。

強いて言えば、酔った勢い、かな。

まあ、酔っ払っててあんま覚えてないけど、たまにはこういうのもいいもんだぜ。

## 2、で、『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』の正体とは一体なんぞや？

～～～神秘のベールに包まれた『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』を無理矢理素っ裸にひんむき、その赤裸々の姿を惜しみなく本邦初公開～～～

え～、昔から、世間には三つの親があると申します（パート2）。

「作りの親」、「産みの親」、「育ての親」、そして忘れてならないのが、「金玉袋」。

というわけでして、「作りの親」と「育ての親」と「金玉袋」の三冠王を狙うべく、今を遡ること数年前、自称プロ戦場特派員だった俺はある極秘任務を帯びて、いまだ女の園であり続ける戦場、家庭に男一匹、深く深く潜入した。

ついでに違うところにも深く深く潜入した結果、玉のような男の子が！

俗に言う、職場出産だった。

息子とムスコ、あ、逆か。正しい順序だとムスコと息子のおかげで、遂に女の園の最深部と呼ばれる、完全男人禁制の子育て界に忍び込むことにも成功す。

うまく正体を隠したまま、女だらけの子育て界の最前線にて、何度も何度も命の危険に晒されながらも、子連れ長期潜入密着取材を敢行し続けた。

世を忍ぶ仮の姿とは言え、そんじょそこらのほっこり子育て男のように、女の子育ての猿真似をする気は更々なかった。

女全員を敵に回すのも恐れず、断固として女の子育ての猿真似を拒否し、俺が独自開発した男

の子育てを敢行。

案の定、女どもの格好の標的となり、迫害をまともに受け続けた。

そんな昼夜を問わず、壮絶な激戦が繰り広げられる男の子育て最前線から、生々しい戦いの記録を逐次報告していきたい。

もしもある日突然、俺からの報告が途絶えたら、志半ばで華々しく散ったとお察してください。おっばい揉んだらサヨウナラ。

しかし命尽きるその瞬間まで、俺は男の子育て界の創始者として、休むことなく戦い続ける所存だ。

なぜならば、女どもとの熾烈な戦いの日々で、俺はとある新しい天命に気付いたのだ。

え〜っと、どうやら、この俺様は男の子育てをするためだけに生まれてきた、ナチュラルボーン子育てお父さんだったみたいなの、アッチャ〜、道理で。

そんな重い十字架を背負った宿命として、俺だけならまだしも諦めもつくが、何の罪もない息子まで「や〜い、お前の父ちゃん、子育て〜」なんて後ろ指を指されるのはもう辛抱たまらん！「息子よ、すまん、父ちゃんが男ばかりに余計な苦勞ばかりかけて」と息子のかわいい寝顔に何度謝ったことか。

せめてもの報いで、こんな腐り切った女性優位の子育て界を、息子がいつかお父さんになる日までに変えてみせる。

かならずや息子が大きくなった頃合には、男も大手を振って子育てができる、男性優位の子育て界を作りあげる。

だから、なるべく早いところ、できたてホカホカの男の子育て界を大きくしなければいけない。

その偉大なる第一歩がこの富裕層向け電子書籍第二弾、『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』である。

男は全員必読の書である。もう男の教科書、必須アイテム、コレさえあればモテモテ！

んで、まあ、紙幅の都合で泣く泣くカットせざるを得ないアレやコレの紆余曲折の末、男の子育て界に死角なしてな磐石の体制を整えて、息子に「男の子育てお父さん二代目」の座を世襲するのが男の夢だ。

ふん、お父さんが男の子育てばかりに散々いらぬ苦勞をかけた息子に樂をさせてやって何が

悪い！ 過保護万歳！ 親の七光り万歳！

晴れて、初代の男の子育てお父さんを勇退したら、結婚式で息子と肩を組んで、チェリーロードを歩くのが夢だ。

ま、どこの馬の骨かも分からないアバズレ女なんかに息子は婿にやらないけどね。

だって息子とは「あのね、僕が大きくなったら、絶対お父さんと結婚するんだ」、「はい、不束者ですが、よろしくメカドック」と将来を固く誓いあった相思相愛のラブラブの仲だし～。「もう怒ったぞ！ 一生結婚しないで、ずっ～と家において、お父さんを困らせてやる」なんて息子に言わせたら、俺の勝ち組だ。

どうだ、見たか！ しょせん、たかだか十月十日、ヘソの緒一本で子供とかろうじて結ばれていただけの女と違い、俺は一生、ぶっとい赤い糸で子供と固く固く結ばれているんだも～ん。

とにかく、子育てお父さんの夜明けは近いぜよ。

さあ、男の子育て維新をリアルタイムで覗き見するがいい（デバガメ代・月1億円のところ、創刊記念で今だけ3000円）！

3、『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』を読むにあたっての諸注意（読者全員プレゼント付き）

～～～『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』の正しい取り扱いについて懇切丁寧に解説した上に、なんと読者全員プレゼントのオマケつきって言うんだから、こりゃ、お買い得だ！～～～

そろそろネンネの時間なので、もう諸注意とか一切抜きで、いきなり読者全員プレゼントのみ大放し！

【読者全員プレゼント】

「この期に及んで、まだこんなサンプル号でウロウロ迷っている読者候補生諸君は、以下の発行者サイト、

●『よしおとよしこのよしおとよしこ！』

<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

に期間限定ながら無料にて、よしおとよしこの書きっぱなしの三日坊主ブログの死体だ、書きかけのメルマガの生き霊だ、書き損じた電子書籍ゾンビだのがゴロゴロウヨウヨ転がっているので、月々1万円払うかどうかの最終判断の目安にでもしてくださいな」。

さっそく『男の子育て』クイズ第一問にいてみよう！



第一問：「男の子育てで親父ギャグを作れる？ 後、『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍 第二弾はなんと...』のサブタイトルって言うか、真のタイトルは何がいいと思う？」。

ん？ コレってクイズ？ 知らん！

尚、正解は2010年12/17（金）発行の『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍 第二弾はなんと... 第1回』にて大々的に発表します！

（オチというか、締め言葉はまだ考え中ってことで、お願いしますよ～、そこんところ！）

---

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

---

\*『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍 第二弾はなんと...』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ～イ！

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ～イ、お前の母ちゃん、出ベソ～。

\*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介！』

～よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍 第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引き（1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで）。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！ 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとっつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）



<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、6男2女プラス隠し子（♂）だから。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タダマンだタダチンだがわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パプー』の各種電子書籍だけ！  
ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは「パプー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね～。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

\* 『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

～よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

\*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついてます。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女だから。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新卒の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそう。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大作が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は『パブー』の各種電子書籍とか他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ！』のメルマガの方で、『パプー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ！

\*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、

●『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）の最新号にてどうぞ！

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

## 2. 『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと… サンプル号』第2弾！（まだ突貫工事中、見ちゃダメ！）

---

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと… 号外』（2010年12月10日（金）発行）

---

お待ち～。

ついに来週金曜、12/17から『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと…』が毎週金曜に発行されます！

1回1億円のところ、創刊記念キャンペーン中のみ1回3千円ポッキリに！  
なんと9999万円プラス7千円引きと大変お買い得となっております！  
是非、この機会にお手にとって、思う存分お試しあれ！

さ、そろそろ、『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと…』の中身が気になって仕方のない頃合いでしょう。

あ、ちなみに焦らしプレイってわけじゃありませんが、2010年10月11日（月）創刊の富裕層向け電子書籍第一弾、『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと…』（<http://p.booklog.jp/book/11740>）の中身は、自称プロ戦場特派員の創始者よしおとよしこが10年以上の沈黙を破り、ついに世に問うた20世紀最後にして21世紀最初の大傑作ルポルタージュこと、『カレン民族解放軍従軍希望記』でした。

もちろん、現在も『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと…』は毎週月曜に絶賛発行中ですので、そちらもご一緒にいかが？

とまあ、ちょっとだけ自慢の焦らしテクニックを披露したので、『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと…』の中身に参ればいいんだろ。

えっと、あのよしおとよしこが高貴な身分をヒタ隠して、女だらけの子育て界で果敢にも実践し続ける男の子育ての生現場、つまり21世紀の男の子育て最前線のありのままの姿を赤裸々に綴って綴りまくった、『親父ギャグ』をお送りします！

今のところ判明しているのは、

「女の園の最深部こと、子育て最前線に、とある極秘任務を受けたよしおとよしこが男一匹（息

子付き)、カリスマ自称プロ戦場特派員の素性を隠して潜り込み、命の危険をかえりみず長期潜入密着取材を子連れで決行!

しかも、あえて女の子育ての猿真似を拒否し、体を張ってまったく新しい男の子育てに挑むという暴挙を炸裂させる。

当然、女どもから激しい迫害を受けることとなるも、己が出産したばかりの『男の子育て界』を守り、育て、ビックにし、二代目子育てお父さんの座をかわいい息子に世襲するため、ひるむことなく女どもと戦い続ける日々の激戦ぶりを逐一、実況生内部告発してやるぜ」  
ってことくらいかな。

じゃあ、来週金曜発行の『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと… 第1回』をまだ一文字も書いてないから、超忙しい身だと推測されるので、もうこのへんで号外なんか書いてる場合じゃないよ、ホントにもう!

---

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

---

\*『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと…』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ〜イ!

ちよっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ〜イ、お前の母ちゃん、出ベソ〜。

\*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介!』

〜よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男(2010年10月11日生まれ)

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと… サンプル号』(毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引き(1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで)。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め! 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね)

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男(2010年10月21日生まれ)

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと… サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！  
次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。



だってうちは基本、男系の大家族で現在、6男2女プラス隠し子（♂）だから。  
ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。  
コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうな。  
みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号  
が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タ  
ダマンだタダチンだがわんさか据え膳だ〜い、ヤッチャえヤッチャえ！  
とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パプー』の各種電子書籍だけ！  
ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは「パプー」の各種  
メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

…ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識  
に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこで  
もコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね〜。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

\* 『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

〜よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅で  
も子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと…』（定価月額1億円のところ、今だけ創  
刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行  
）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと…』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

\*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついています。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女だから。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新手の男女

差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうな。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は『パプー』の各種電子書籍とか他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ！』のメルマガの方で、『パプー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ！

\*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、

●『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）の最新号にてどうぞ！

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

### 3. 『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと… サンプル号』第3弾！（まだ突貫工事中、見ちゃダメ！）

---

以下は前ページの後に書き殴った、来週金曜発行（2010年12月17日）の『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと… 第1回』の初稿である。

この第一稿を叩き台にして、来週金曜までに完成原稿へと仕上げるわけだが、まあ、せっかくなので習作以下の代物ですが、あえてうれし恥かしの初稿も披露して、せっせと文字稼ぎしようという涙ぐましい試みをとくにご覧あれ。

---

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと… 第1回』は、『親父ギャグ 第1回～男の子育て最前線、赤ちゃん休憩編～』（2010年12月17日（金）発行予定の第一稿）

---

たまには河岸を変えてみるか。守りに入るのはまだまだ先でいい。そうでちゅよね～。

俺はかわいい息子をあやしなから、やさしく同意を求めた。

ちっちゃな手足をバタつかせて、だあだあと許諾の笑顔を浮かべる俺の天使ちゃん。

これで心置きなく、最近いきつけの赤ちゃん休憩室ではなく、初めての赤ちゃん休憩室へ向かって、息子の乗ったベビーカーの舵を切れるってもんだ。

よう～そ～ろう～。

この1年近く、俺はほぼ毎日のようにいろんな赤ちゃん休憩室を渡り歩いてきた、ベビーカーに息子を乗せて。

父子二人三脚、今日は北、明日は南と日本各地の赤ちゃん休憩室から赤ちゃん休憩室へのさすらい父子旅鳥。

嗚呼、いつ果てるとも知れぬ放浪のベビーカー旅はいつまで続くのか。

いい赤ちゃん休憩室、悪い赤ちゃん休憩室、いろんな赤ちゃん休憩室遍歴のおかげで今じゃ、赤ちゃん休憩室の良し悪しも、裏も表も、酸いも甘いもすべて知り尽くした、赤ちゃん休憩室界のちよつとした顔である。ヨッ、イケメン！

自然といくつか馴染みの赤ちゃん休憩室もできた。

また足を運びたい赤ちゃん休憩室もあるし、もう二度と見たくもない赤ちゃん休憩室だってある。

赤ちゃん休憩室で困ったことがあったら、なんでも俺に相談してくれ、有料だけどな。

いっばしの赤ちゃん休憩室通を気取っているが、この広い世界には俺がまだ見ぬ赤ちゃん休憩室がゴマンとある。

親馬鹿かもしれないが、かわいい我が子になるべく多くの赤ちゃん休憩室を経験させてやりたい。

そして、ゆくゆくは「日本一赤ちゃん休憩室を経験した赤ん坊」のギネス記録を我が子に！  
ま、ささやかな親心である。

ついでに、そんな父と子のささやかな夢を発表すると、人類が未だ達成したことのない前人未到の「日本全土に散らばる赤ちゃん休憩室の全制覇」である。

目指せ、赤ちゃん休憩室の全国制覇！

晴れて全国制覇した暁には、狭い日本を飛び出し、この広い世界各地にある赤ちゃん休憩室をすべて巡礼し、赤ちゃん休憩室の世界征服を狙う！

こんな大それた野望を秘めた、夢見がちなお父さん1年生の俺にも、息子に誇れる特技がひとつだけある。

実は、赤ちゃん休憩室をパッと一目見ただけで、いい赤ちゃん休憩室か悪い赤ちゃん休憩室か、ピ〜ンっと瞬時に見抜くことができるのだ。

しかも驚きの的中率100%を誇る！ もちろん種も仕掛けもございません。子を思う父心がなせる奇跡の業である。もしくは「男の勘やお父さんの勘は鋭いのよ」って感じ。

今まで誰にも自慢したことがなかったが密かにコレでならば、日本で3本の指に、いや、ブッチギリで日本一じゃないかと自負してきた。

正直、他のお父さんなんかには負ける気がしねえ。そんじょそこらの一山いくらのお父さん連中が束になったって、俺に敵うわけがない。

てめえ、何中だ、コラ！ いつでも相手になってやる、どっからでもかかってこいや〜。

…あ、すいません、なんか自慢ついでに、その場のノリで喧嘩売ったみたいな形になっちゃって。

つつい赤ちゃん休憩室のことになると、カツと前後の見境なく熱くなっちゃうんだ。

悪いクセだ、すまんすまん。

そんな無駄話の間に、最近いきつけの赤ちゃん休憩室から、初めての赤ちゃん休憩室へと舵を切った息子ベビーカーはまもなく目的地に到着します、した。

例の特殊能力で、俺は瞬時にこの赤ちゃん休憩室に判断を下した。

ダメだ、こりゃ。

お父さんの第六感に間違いはないし、そもそも入口に「男性入室お断り」てな男女差別語がデカデカと書かれた貼り紙が張ってあるし。

ふ、ふざけるな！ こんな言い種は「男のくせに子育てすんな！」って言ってるも同然である

。男の分際で赤ちゃん休憩室なんて100年早い。男なんかそこらの道端でオムツ替えたり、ミルク作ってればいいだろとバカにしてんだ。

よしんば俺一人ならばそれでもいい。天下の往来のド真ん中で、オムツプレイだって辞さない

。しかし、何の罪もない赤ん坊が、お父さんが子育てしてるってだけで、そんな言われなき差別のとぼっちりを食らうのは断固として許さない。

そもそも俺にだって何の罪もない。

もちろん罪作りの男ではあるがな、ふっ、泣かした女は数知れず。後、算数苦手。

それともなにかい、男の子育ては立派な犯罪行為だとでも？ こんな貼り紙一枚にすら差別され、迫害されるような極悪非道なことなのかい？

残念ながら、答えは「イエッサー」である。

悲しい哉、それが女性超優位の子育て界の現状である。

だからと言って、男性超優位の子育て界を目指す革命家の俺がいちいちこんな張り紙一枚にビビってたら、正直、こっちの商売あがったりだ。

息子の未来のため、オマケですべての子育てお父さんのために早いところ、こんな腐り切った時代錯誤な女社会を変えてみせる。オムツも替えてみせる。

かわいそうに、息子のオムツはもうパンパンだ。

今すぐお父ちゃんがオムツを替えてやるからな、道端なんかじゃなくて、赤ちゃん休憩室のド真ん中で。

天下の往来のド真ん中を大手を振って歩けばいい。

俺は「男性入室お断り」の貼り紙を睨みつけた。

父の本当の恐ろしさを見せつけてやる。おいおい、まったく負ける気がしねえぜ、紙ごときに

。

そして一気に、ビリビリビリ～（続く）。

---

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

---

\*『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ～イ！

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ～イ、お前の母ちゃん、出ベソ～。

\*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介！』

～よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引き（1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで）。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！ 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）



<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、6男2女プラス隠し子（♂）だから。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タダマンだタダチンだがわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パプー』の各種電子書籍だけ！

ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは「パプー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね～。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

\* 『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

～よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

\*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついてます。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女だから。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新卒の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名著が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は『パブー』の各種電子書籍とか他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ！』のメルマガの方で、『パブー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ！

\*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、  
●『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）の最新号にてどうぞ！

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

毎週金曜発行！『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...  
サンプル号』

<http://p.booklog.jp/book/16010>

著者：よしおとよしこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko/profile>

発行所：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/16010>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/16010>